

年間指導計画 及び評価規準

【知技】…知識技能 【思判】…思考判断 【主体】…主体的に学ぶ

学期	月	単元名	評価項目	評価規準
1 学 期	4	体ほぐしの運動	【知技】	体ほぐしの運動遊びの行い方を知っている。
			【思判】	楽しい遊びを友達と一緒にに行っている。
			【思判】	心と体の変化で気づいたことを友達に伝えている。
			【主体】	いろいろな体ほぐしの運動遊びに進んで取り組もうとしている。
	5	走の運動遊び	【知技】	走り方や安全に対するきまりを知っている。
			【思判】	より速く走れる走り方を見つけ、友達に伝えている。
			【思判】	友達のよい動きを見つたり、考えたことを伝えたりしている。
			【主体】	用具の準備や片づけを友達と一緒にしようとしている。
	6	マット遊び	【知技】	マットを使った運動遊びの行い方を知っている。
			【思判】	いろいろな方向に転がることができるよう、動きを工夫している。
			【思判】	遊びを楽しむために、遊び方や動きを工夫している。
			【主体】	マットなどの準備や片づけを、友達と一緒にしようとしている。
	7	水に慣れる遊び	【知技】	バブリングやボビングなどの行い方を知り、行うことができる。
			【思判】	水の中を移動する運動遊びや簡単な遊び方を工夫している。
2 学 期	8・9	リズム遊び	【知技】	リズムに乗って、体のいろいろな部分を動かして踊ることができる。
			【思判】	気に入った動きや友達の動きを取り入れている。
			【思判】	軽快なリズムの特徴を捉えた動きを選んでいる。
			【主体】	きまりを守り、安全に気をつけて踊ろうとしている。
	10	鉄棒遊び	【知技】	鉄棒を使った運動遊びの行い方を知っている。
			【思判】	楽しくできる遊び方を選んでいる。
			【思判】	友達のよい動きを見つたり、考えたりしたことを友達に伝えている。
			【主体】	鉄棒を使った運動遊びに進んで取り組もうとしている。
	11	表現遊び	【知技】	思いついたものに次々と変身して楽しむことができる。
			【思判】	急変する場面を入れ、簡単な話をつくっている。
			【思判】	題材の特徴を捉えた友達のよい動きを見つけている。
			【主体】	表現遊びに進んで取り組もうとしている。
	12	跳び箱遊び	【知技】	踏み越し跳びや跳び乗りや跳び下り、手を着いてのまたぎ乗りやまたぎ下りの行い方を知っている。
			【思判】	跳び箱を使った運動遊びの簡単な遊び方を選んでいる。
3 学 期	1	多様な遊びをつくる運動遊び	【知技】	体のバランスをとったり、移動したりする動きができる。
			【思判】	楽しくなるような遊び方や動き方を見つたり、選んだりしている。
			【思判】	楽しい遊びを友達と一緒にに行っている。
			【主体】	いろいろな運動遊びに進んで取り組もうとしている。
	2	跳の運動遊び	【知技】	片足や両足で、いろいろな間隔に並べられた輪などを連続して跳ぶことができる。
			【思判】	跳ぶ運動遊びを、より楽しく行うことができるよう、跳び方を工夫している。
			【思判】	自分が考えた工夫を、友達に伝えている。
			【主体】	順番やきまりを守り、運動しようとしている。
	3	ボールゲーム	【知技】	ねらったところにボールをのけて的に当てたり、得点したりすることができる。
			【主体】	友達のよい動きを見つけて動作や言葉で友達に伝えている。